

令和8年度 八戸圏域高等学校地域活動促進事業助成金 交付団体一覧

審査順	学校名	事業概要
1	千葉学園高等学校	【事業名】 「縄文にときめく」～オリジナルグッズでもっと縄文が好きになる～
	【事業内容】 是川縄文遺跡の魅力を伝えるため、生活文化科の生徒が専門科目として学ぶ「ファッション造形基礎」「服飾手芸」「フードデザイン」の知識を活かし、土器・土偶をモチーフとしたチャームやお菓子の販売、小物の製作体験を実施する。	
2	八戸商業高等学校	【事業名】 八商発！郷土愛 ～課題を価値に～
	【事業内容】 地元企業や団体と連携した調査・研究活動を行い、地域資源を活かした商品開発や情報発信に取り組むことで、生徒の主体性や実践力を育むとともに、地域への理解と愛着を深めることを目的とする。	
3	八戸水産高等学校	【事業名】 「RE:鮫海 アイアンマジック～鉄でキレイな海へテツゴー！～」
	【事業内容】 地域住民、子どもたちや大学生と一緒にゴミ拾いをし、そのごみから山車をつくり、祭りに参加する。また、鉄炭団子を海に沈めて人工漁礁を造り、地域と海の活性化を目指して活動する。	
4	八戸高等支援学校	【事業名】 つくって・ひろって・つながるプロジェクト
	【事業内容】 生徒がえんぶりのつまごづくりの継承に挑戦するとともに、ごみ拾い活動を再構築し、地域と協働しながら地域貢献する喜びを実感できる学びと高め、地域とつながりながら主体的に活動する力を育成する。	
5	百石高等学校	【事業名】 心と身体を笑顔に！フレイル予防応援隊
	【事業内容】 おいらせ町に暮らす高齢者や障がい者が、もっと健康的に活躍できる機会を提供するため、町民の心と身体を笑顔にするフレイル予防に取り組み、将来の福祉を担う人材の育成につなげていく。	
6	八戸工業大学第二高等学校	【事業名】 高校生が再発見する“海と食文化のまち八戸”魅力発信プロジェクト
	【事業内容】 高校生が地域資源を「消費する側」でなく「背景を理解し、その価値を伝える担い手」として、八戸圏域における新たな地域資源(ワイン・食文化等)の認知向上、生産背景や価値を重視する視点(フェアトレード的視点)を習得する。	
7	学生団体LINDEAL	【事業名】 枠を飛び出せ！八戸中高生クロスプロジェクト
	【事業内容】 高校生が主体となり、八戸圏域の中高生が学校の枠を越えて「斜めの関係」で繋がれる場を創出する。これらを通じて、中高生が自身の未来をワクワクしながら描ける「若者のコミュニティと機会の循環」をつくることを目的としている。	
合 計 7件		